

Taq Premix with Dyes

02-102	100 反応
02-102-5	500 反応

製品説明

Taq Premix with Dye は、テンプレート DNA とプライマーと混ぜるだけで PCR に使用できるマスターミックス溶液であり、*Taq* DNA ポリメラーゼ、dNTP, Standard *Taq* 反応バッファー、安定剤が混合溶液として含まれている。DNA 溶液、細菌コロニーおよび cDNA 精製物などのルーチン PCR に最適である。本製品には色素として BromoPhenol Blue と XylenCyanol が含まれており、移動度を直接確認することが可能である。

用途

- ・ PCR
- ・ プライマーエクステンション
- ・ コロニーPCR

PCR 反応液組成 (total 50µl)

Taq Premix with Dye	25µl
Template	<500ng
Primer 1	0.2~1.0µM (final conc.)
Primer 2	0.2~1.0µM (final conc.)
滅菌蒸留水	up to 50µl

製品の性質

活性の定義：活性化サケ精子 DNA を鋳型/プライマーとして 74℃、30 分間に 10 nmol の全ヌクレオチドを酸不溶性沈殿物に取り込む活性を 1 unit とする。

純度：SDS-PAGE (CBB 染色) で 95%以上が *Taq* DNA polymerase タンパク質。

エンドヌクレアーゼおよびエキソヌクレアーゼのコンタミネーションが検出されないことを確認している。

PCR 検定：PCR 産物は、3' 末端に A をが 1 塩基付加される。したがって、その PCR 産物をそのまま T-vector にクローニングすることが可能である。また、末端平滑化およびリン酸化を行って、平滑末端のベクターにクローニングすることも可能である。

プレミックスの組成：10 mM Tris-HCl, 50 mM MgCl₂, 0.2 mM dNTPs, 5 % Glycerol, 0.08 % NP-40, 0.05 % Tween-20, 25 units/ml *Taq* DNA Polymerase, pH 8.6 @ 25°C, 0.0005 % BPB, 0.001% XC

保存：-20°C

PCR条件

98° C 10sec
57° C 30sec 25cycles
72° C 8min.
(2kbDNAの場合は2min.)

図1 λ DNA増幅例

Lane M : marker
1 : 2 kbp
2 : 4 kbp
3 : 6 kbp
4 : 8 kbp

M 1 2 3 4

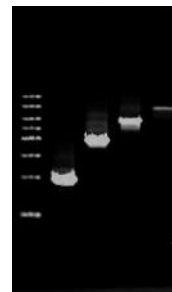


図2 アガロース泳動例

XC →
BPB →

注意：Taq Premix with Dye は凍結融解の繰り返しにより活性が低下する恐れがある。融解後は PCR チューブに小分けして、-20°Cで保存すること。
4°C保存の際は、3 ヶ月以内にご使用ください。